

# ギカイだより



議会WEBサイト  
トップページ

【広報分科会委員が、日曜議会傍聴者に感想を伺いました】

## 日曜議会

6月22日に開催された日曜議会には、小学生を含む50名以上に傍聴いただきました。終了後の傍聴者インタビューでは多様な声が寄せられ、幅広い世代の議会への関心の高まりが感じられました。

無料託児サービスや議場外への大型モニター設置など、誰もが参加しやすい環境づくりにも取り組んでおり、今後も「開かれた議会」に向けた取組を継続していく予定です。

質問のやり取りを傍聴し、議員も役場側も両方の緊張感が伝わってきた。

小学生も傍聴に来ており、実際の議場で政治を学んでいたのが印象的。

関心のあるテーマを傍聴に来たが、その他の質問も興味深いものがあった。

来年は社会科の授業で公民を学ぶので、5年生の娘と傍聴に来た。

日曜議会は質問時間が短くて議論が浅くなりがちだと感じる。

一日で全議員の質問を聞けるのは良い取組み。

議場に花があるのはいいですね。

山本 靖さん

いつもありがとうございます

今年も議場にあじさいを届けていただきました



開成小学校と開成南小学校の6年生が社会科の授業の一環で模擬議会を行いました。

議題に対して質疑をし、実際に児童による採決も行いました。

今後も開成町議会は学校と連携を強化し、主権者教育を推進していきます。

・児童たちは、様々なテーマに対し、自分の考えだけでなく、他者の意見を尊重しながら議論を深める姿勢が見られた。

・社会全体や多様な立場に配慮した発言が多くみられた。

(引率されていた学校関係者の感想)

## 議場体験、それは議会を拓く。

・議会の仕組みや討論の実際を体感し、民主的な意思決定の過程に触れたことは、主権者教育として大きな意義を持つのではないかと。

・実践的な学びを通じて、将来の社会参加への意識が高まった。

(引率されていた学校関係者の感想)

# 令和7年 6月定例会議



## 一般質問

### ◆健康・福祉◆

しみず ゆき  
**清水 友紀**



6月20日 6月22日

・子どもと高齢者の狭間。隙間のない支援を  
・外国籍住民の増加に伴う体制整備を

- 問 開成町の外国籍住民へのサポート状況とその課題は。
- 答 格別の課題は確認されていない。足柄産業集積ビレッジなど企業の進出状況によっては外国人数の増加が加速する可能性はある。
- 問 開成町総合計画期間である8年後の外国人割合をどう考えるか。
- 答 (現在の) 2倍くらい。人数的に400人くらいが妥当ではないか。
- 問 防災の必要な案内など受け入れ環境や体制を整えておく考えは。
- 答 外国人との共生を図る努力と相互理解し合う異文化交流、2倍の増加に相応の取り組みは当たり前のこととしてやらなければならない。

### ◆健康・福祉◆

まえだ せつよ  
**前田 せつよ**



母子保健の充実のため「母子免疫ワクチン」「赤ちゃんの駅」の推進を

- 問 母子免疫ワクチンとは、妊婦がワクチン接種することで新生児・乳児の病気を防ぐ効果がある。国は昨年1月「RSウイルス母子免疫ワクチン」を薬事承認し、結果昨年5月発売となった。啓発等の考えを問う。
- 答 現時点では母子免疫ワクチンに関する啓発活動などの予定はない。
- 問 RSウイルス母子免疫ワクチン公費助成を25自治体が行っている。臨床試験については、日本を含む18カ国の妊婦が参加し有効性が高いと認められ、日本小児科学会も推奨している。もう一度、町の見解を問う。
- 答 国の指針に則り、然るべき時に決断していく考えである。

### ◆子育て・教育◆

いのうえ しんじ  
**井上 慎司**



開成小学校の長期的な整備方針について問う

- 問 人口2万人の実現には、子育て世代に魅力的な教育環境が必要。住宅開発が進む中部地域の開成小学校は150年以上の歴史があり、町の将来戦略の核として再整備が必要ではないか。校舎の建て替えや複合施設化も視野に、地域拠点としての機能強化を含めた町の考えは。
- 答 開成小は過去に大規模改修を実施済みで、現時点で建て替え等の予定はない。将来的な児童数の推移を見極めた上で、目的の異なる他施設との複合化を検討することもあり、他施設との併設や複合施設の可能性は否定しないが、現時点では具体的な計画や方針は持っていない。

### ◆子育て・教育◆

いまにし けいこ  
**今西 景子**



スマホ時代の新たないじめや子どもの安全に本腰を

- 問 スマホの所持により、子どものいじめや犯罪に巻き込まれるケースがインターネットを介したものにシフトしている。家庭だけでは対応しきれない社会問題である。ネットリテラシー教育の早期化や、アニメや動画教材といった体験型の教育の導入など、更なる取り組みの強化の考えは。
- 答 学校、教育委員会でも大変な課題意識を持っている。ネットトラブルには大変な努力と時間を有し、その対応で、学校の教育活動が滞ってしまうこともある。第一義的責任者は保護者にある。保護者と一緒にこの問題に取り組んでいきたい。学校での体験型の学習等は検討の余地がある。

### ◆健康・福祉◆

いしだ しこう  
**石田 史行**



高齢者の生活支援の充実策を問う

- 問 南足柄市では高齢者等からだの不自由な方の負担軽減を目的に、月1回自宅から近い可燃ごみステーションで、びんカンの収集を今年の4月から始めている。本町でも同様の取り組みを実施すれば多くの町民に喜ばれると考えるが、検討してはどうか。
- 答 調査研究させて頂く。
- 問 町内で配食サービスを利用する高齢者が増えている。全国的にサービスの助成事業を実施する自治体が増えているので本町でも検討しては。
- 答 現時点で実施は考えていないが、調査研究させて頂きたい。

### ◆安全・安心◆

やました すみお  
**山下 純夫**



開成町のめざす被災時の避難所・避難環境とは

- 問 開成町の避難所がスフィア基準を目指していると言明できるか。
- 答 雑魚寝状態が急激に変わるかと言われると、まだまだ心許なく、やらなければいけないことはあるという認識だ。
- 問 ボランティア団体等のマンパワー(人材)の協定も必要ではないか。
- 答 マンパワーボランティア団体との協定についても、検討していければと考えている。
- 問 避難所がまだ和式トイレのところがある。改修の意向はあるか。
- 答 順次対応していきたい。

### ◆都市形成・住環境◆

てらの けいいちろう  
**寺野 圭一郎**



空き家の現状及び今後の対策は

- 問 本町における空き家の現状は。
- 答 賃貸売却用及び二次的住宅を除く空き家の推計値は400戸とされており、監視対象の戸数は平成28年度以降累計で52戸。29戸の空き家が除去売却により現在は23戸。監視対象としている空き家23戸のうち管理不全な状態にある空き家は4戸である。
- 問 空き家(予備軍含む)の今後の対策は。
- 答 数や管理状況周辺の生活環境への影響等の把握に努め、各課と連携し自治会の協力のもと、所有者管理者に適正適切な管理を依頼していく。

### ◆協働・財政・広域連携◆

よしだ としろう  
**吉田 敏郎**



将来都市像の実現に向けた町長の本気度を問う

- 問 子育て支援の取り組みは充分か。また、今後の事業展開のビジョンは。
- 答 切れ目ない支援を行っている。預かり機能の拡充に一層力を入れていく。
- 問 学校現場では熱心な教育がされている。教育は一目一番地への想いは。
- 答 教育は行政運営まちづくりに一番大事との考えは徹底も変わっていない。
- 問 災害相互協定において災害対応など、県外の自治体間で具体的な計画は。
- 答 具体的な計画は持ってない。ネットワークを通じた関係作りは進んでいる。
- 問 開成駅周辺の賑わいの具体的なイメージを町民と共有していく計画は。
- 答 重要と思う。開成駅前の基本構想等は町民と情報共有はしていきたい。

### ◆都市形成・住環境◆

ほしの よういち  
**星野 洋一**



文命用水路補修工事に伴う町内水路の整備について問う

- 問 令和7年度は水路の浚渫工事の要望に対して9件の実施を予定しているとなっているが、全体の何割ぐらいか。
- 答 16件あるうちの9件となっている。
- 問 文命用水路補修工事を絶好の機会と捉えて対策をし、豪雨時の災害を少しでも減少する取り組みをしていただきたいが、まだ町民の要望の受け付けを行っていることの確認をしたい。
- 答 要望があれば、現地を確認させていただいて、その対策の必要性を確認した上で実施していきたい。

### ◆協働・財政・広域連携◆

ささき のぼる  
**佐々木 昇**



ふるさと納税の現状と今後の方策を問う

- 問 企業版ふるさと納税のこれまでの取り組みと今後の所見は。
- 答 自分としてはやってきた結果には結びついているのかなという印象はある。金額も大事だが、まず関係性を築くことが将来につながっていくと思う。また、企業の皆さんの社会・地域貢献の場としても活用していただいていることは非常に意義のあるものだと思う。
- 問 多くの方の協力をいただくことも考えられる。例えば、町民の方から企業を紹介していただけるのであれば、積極的に受け入れては。
- 答 確認ことは必要だが、そういった御紹介があれば喜んで私が伺う。

### ◆協働・財政・広域連携◆

たけい まさひろ  
**武井 正広**



町職員の採用及び人材育成について問う

- 問 職員採用(新卒等)における現状の課題と今後の対応は。
- 答 内定辞退者は出ているが、人材確保のため、通年採用、給与面では、地域手当を12%まで引き上げ近隣自治体では最も高い水準とした。今年度からインターンシップも導入予定。受験資格も高校卒業以上に変更。
- 問 産休・育休が多く良いこと。一方で業務を任せられる職員に対し、育休手当や肩代わり手当などを考えたらお互い気持ちよく働けるのでは。
- 答 働く意欲のインセンティブになるのかといったところは、慎重に見極めていきたい。

## 忙しいあなたへ ほぼ3分でわかる 議会審議結果ハイライト

### 令和7年開成町議会4月随時会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名	審議結果	内容	録画配信QRコード
4月17日	町長	令和7年度開成町一般会計補正予算(第1号)について	可決	補正予算1,000千円を追加し、歳入歳出予算総額を82億4,100万円	

### 令和7年開成町議会5月随時会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名	審議結果	内容	録画配信QRコード
5月8日	町長	工事請負契約の締結について(令和6年度文命中学校体育館空調設備設置工事)	可決	契約金額:1億389万1,920円 契約の相手方:同郷建設株式会社 契約工期:議決日から令和7年12月26日まで	

### 令和7年開成町議会6月定例会議議案審議結果

議決日	提出者	議案名	審議結果	内容	録画配信QRコード
6月20日	町長	監査委員の選任について	同意	監査委員(議員選出)に佐々木昇議員を起用する人事案を議員全員賛成で同意	
		開成町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、選挙長等の報酬の金額を引き上げる改正を行う。	
		開成町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	地方公共団体情報システムの共通機能標準仕様書で定める住登外者宛番号管理機能において個人番号が取り扱われることに伴い、所要の改正を行う。	
		財産の取得について(令和7年度開成町立中学校学習用コンピュータ等購入事業)	可決	開成町立小中学校におけるICT教育を推進するための備品を取得する。(学習用コンピュータ2,031台)	
		令和7年度開成町一般会計補正予算(第2号)について	可決	補正予算89,418千円を追加し、歳入歳出予算総額を83億3,041万8千円	
		令和7年度開成町水道事業会計補正予算(第1号)について	可決	水道使用料減免分2,597万1千円を、開成町一般会計から補助金として2,597万1千円を補填する。	

監査委員(議員選出)に佐々木昇議員を起用する人事案に議員全員で同意しました。



### 「議員研修報告」 「効果的な一般質問の手法について」 講師：沼田卓氏(神奈川県町村議会議長会 参事)

開成町議会が県内町村で唯一の通年の会期制を導入していることの意義や、議会の使命や議員の職責についての話がありました。一般質問を効果的に行うためには、地域の話題や不易と流行、抽象的な表現を避けた具体的で明確な質問が重要であると強調されました。また、効果的ではない質問の実例を通じて改善のヒントも示され、質疑応答も活発に行われました。過去の



質問内容をやり直すことや、議員同士で精度を高める取り組みの必要性にも触れられ、今後の議会での一般質問を行う上で大きな示唆に富んだ有意義な研修となりました。



# 新たなメンバーで所管事務調査に臨みます。～常任委員会～

『所管事務調査』とは…各常任委員会が自主的に、その委員会が所管する項目について調査を行うことです。地方自治法第109条で、常任委員会は事務に関する調査を行うと規定されています。議会改革の一環として、住民意見の反映や政策立案機能の強化を目的に、実施されます。

## 総務経済 常任委員会



委員会紹介動画

総務経済常任委員会の所管事務調査は、「自治会の現状と課題」を取り上げます。

自治会は地域づくりの担い手として最も重要な任意の団体です。町民にとっても身近な存在であるものの、加入率の低下や役員のなり手不足等、14の自治会は様々に多くの課題を抱えている現状です。

また「あじさいのまち開成自治基本条例」第9条には、「町は、地域の自治活動の重要性を認識し、その発展と育成に努めるものとします。」とあります。

そこで、町はさらに、自治会をどのように支援していくのか、所管事務調査項目として調査・研究を行ってまいります。

委員長 吉田 敏郎



## 教育民生 常任委員会



委員会紹介動画

教育民生常任委員会は、その名のとおり教育や民生（町民の生活、生計）に関わることを担当します。保育や福祉、健康などが含まれます。

現在は、「子ども誰でも通園制度の実施について」を調査項目として取り組んでいます。

国が令和8年度より全国で開始するよう、定めた制度です。

本町での実施にあたっては、町民ニーズがしっかりと把握され、子ども達や保護者、保育施設で働く人にとって魅力的な場所になるよう、調査・研究を行います。

委員長 清水友紀

## 子ども誰でも 通園制度



## 研修報告「共生社会の実現にむけて」

足柄地域1市5町では、例年合同研修を行っており、今年度は7月1日に実施しました。「共生社会の実現」にむけて、障がい者への理解を深め、行政による障がい者支援の取り組みを学ぶ目的で、県立中井やまゆり園 園長 井上 様より、園の取り組みについて講演いただきました。従来は隔離して問題行動を起こさないことを優先した支援でしたが、外部調査も入れて、どうしたら社会参加できるか「地域生活移行」を目標にした支援に切り替えたとのこと。今ようやく結果が出始めているようです。

障がい者が社会参加するための課題を伺うと、施設や障がい者への様々な

先入観があり、それが色々な場面で妨げになるとのことでした。

受講前は施設運営の課題等の話を想定していたところ、これからの社会のあり方を問いかける、大変深いテーマの研修でした。



ともに生きる  
かながわ憲章



中井やまゆり園とは  
障害者総合支援法に基づき、知的障害者の施設入所支援を行う施設です。



## 夏休み議場開放

今年も  
実施中!

自習室としてご利用いただける、夏休みの議場開放を今年度も実施しています。ぜひご利用ください。(Wi-Fi 利用可)



実施期間：7月22日(火)～8月22日(金) ※土日祝日を除く

利用時間：9:00～17:00

対象者：中学生以上(町外の方も利用可\*大人の方も利用できます)

利用受付：議会事務局窓口(役場庁舎3階)

## 意見交換会随時募集

「開かれた議会」を目指す開成町議会では、広く町民の皆様の声を聴き、さらに住みよい開成町にするために、そして、議会活動をさらに活性化するために、各団体との意見交換を積極的に開催しています。多くの団体みなさまの申し込みをお待ちしています。下記議会事務局までお気軽にお問い合わせください。

330円(税別) 平日(9:00-17:00) 週末(10:00-16:00) 湯の町温泉(開成町)

温泉 ■ 食事 ■ サウナ ■ 宿泊 ■ 宴会 ■ 会食

modern 湯治  
あじさいの湯

☎ 0465-72-1126  
〒250-0121 南足柄市広町 1520-1

開成駅 / 大雄山駅より無料送迎あり(予約制)

ホームページ

あしがら環境保全センター

困ったときにはまずご相談を!

水回りの困りごと    ハチの巣駆除  
グリストラップ清掃    臭気対策

不用品のお片付け  
不用品1点から丸ごと家1軒まで対応します。

お問い合わせ 0465-74-0056  
info@ashigara-env.jp 〒250-0126 神奈川県南足柄市狩野486

営業時間 月～金 8:30～17:00 土 8:30～12:00 日曜・祝日定休日

ISO 14001 認証

「ギカイだより」のご愛読ありがとうございます。紙面の更なる充実のために、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートは  
こちらから➡

